

# 関係人口創出・拡大に向けた スキルアップセミナー

## <応募説明会>

主催：内閣府地方創生推進室

事務局：株式会社価値総合研究所／NPO法人ETIC.(共同運営)

# 録画のお願い

本日の説明会は下記の用途で録画をさせていただきます。

①記録用

②スキルアップミーティング申込者で希望者が視聴  
→個別に限定公開URLをお送りします。

# < 本日の流れ >

1. 第2回の概要・スケジュール
2. メンターの紹介
3. 前回、参加者の体験談
4. 参加にあたっての注意事項
5. 質疑応答

# **< 事務局 >**

**株式会社価値総合研究所**

**企画・当日進行・運営  
NPO法人ETIC.**



## 伊藤 淳司(いとう じゅんじ)

NPO法人ETIC.(エティック) ローカルイノベーション事業部 事業部長

愛知県名古屋市生まれ、2歳～17歳までは広島市在住。早稲田大学教育学部卒。1997年からETIC.に参画し、日本初の長期実践型インターンシップ「アントレプレナー・インターンシップ・プログラムE(IP)」の事業立ち上げに携わる。コーディネーターとして、これまで1000社以上に対して外部人材を活用した新規事業立ち上げ・少数精鋭組織のコンサルティングに関わる2004年から「若者×経営者×地域=挑戦が生まれる日本」を目指すチャレンジ・コミュニティ・プロジェクト(チャレコミ)の立ち上げに参画。現在も日本全国の多様地域・セクターのコーディネーター育成を担当。その他、社会起業家予備軍の成長過程におけるプロセス評価分析、行政・地方自治との起業支援事業、関係人口・外部人材活用事業、大学との実践型カリキュラム開発も担当。早稲田大MBA取得。専門は『起業家型人材が有する思考・行動特性(コンピテンシー)に関する研究』。立教大学経営学部、横浜国立大学経営学部の非常勤・兼任講師ー一般社団法人地域・人材共創機構理事、NPO法人Eyes理事、NPO法人いつきつなぎ監事も務める。

### ◆高等教育(非常勤/兼任講師)

- 立教大学経営学部「長期実践プログラム」(事前事後授業+実践型インターンシップ 4週間(4単位)or4か月以上フルタイム(10単位))
- 横浜国立大学経営学部「マーケティングプラクティス」(PBL型)／「マイプロジェクトランチャー」
- 早稲田大学MBAコース「NPOと社会起業家から学ぶリーダーシップ」(2010年～2015年)
- 高知大学客員准教授(2014-2020)長期社会協働インターンシップ( CBI -Collaboration Based Internship-)を2004年から協働開発。新2年次3月～9月までの半年間、首都圏でフルタイムの長期インターンシップに参加して 14単位。

### ◆専門家会議・委員等:

- 文部科学省「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」中国四国地域(高知大学グループ・島根グループ)第三者評価機関・外部委員。中四国地域の大学におけるインターンシップの質と量の拡充のサポート(2013-15)
- 産業経済研究委託事業(経済産業省)「教育的効果の高いインターンシップの普及に関する調査」(2014) 上席研究員  
<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/intern/intern.html>
- 文部科学省「大学教育再生加速プログラム( Acceleration Program for University Education Rebuilding : AP)」テーマIV津田塾大学学外学修センター外部評価委員(2019)
- 総務省「関係人口創出・拡大事業」モデル事業評価委員(2019)
- 総務省「地域おこし協力隊ビジネスサポート事業」審査員・アドバイザー(2019-21)
- 内閣府まち・ひと・しごと創生本部「[地方創生インターンシップ推進研究会](#)」委員(2018-21)
- 総務省「関係人口創出・拡大事業」モデル事業の委託に関する提案書評価委員(2020)
- 内閣府「地方公共団体における多世代交流を通して活性化する コミュニティづくりの具体化に向けた支援に関する調査研究」委員(2021)



- 茨城県および各エリアの自治体・中間支援機関と連携したでの関係人口の取り組みを体感する
- 中間支援機能（主に県北・鹿行エリア）の役割とビジネスモデルを理解
- 自団体（自地域）の関係人口に関する取り組みをバージョンアップ

# 開催概要 2月1日(木)～2月2日(金)

研修会名	第2回 関係人口創出・拡大に向けたスキルアップセミナーin 茨城
日時	2024年2月1日(木)～ 2024年2月2日(金)
実施場所	茨城県(水戸市・日立市・鹿嶋市)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・実際に協働している関係者への訪問、フィールドの視察</li><li>・全体での親睦会</li><li>・メンターとのブラッシュアップ会 など</li></ul>
定員	15名(団体) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。 ※複数人の参加を希望される場合には、代表者の方名がお申し込み下さい
参加費	22,000円/1人(税込) ※参加費は、事前振込となります(請求書などの手続きなどは個別対応します) ※現地までの往復交通費、宿泊費、懇親会費などは自己負担となります
対象者	かわりラボ会員 ※応募申込後の入会でも可能です <ul style="list-style-type: none"><li>・関係人口の創出・拡大に向けた取り組みを行っている</li><li>・具体的に検討している中間支援団体、民間事業者、地方公共団体の方 等</li></ul>
申込方法・締切	申込締切:2024年1月19日(木) 下記のWEBサイトをご参照ください。 株式会社価値総合研究所WEBサイト 「関係人口創出・拡大に向けたスキルアップセミナーin 茨城 参加者募集のご案内」 申込サイト <a href="https://www.vmi.co.jp/jpn/event/001908/index.html">https://www.vmi.co.jp/jpn/event/001908/index.html</a>

1日目 2月1日(木) 10:00開始

## ●オリエンテーション

現在、県内の自治体・中間支援機関および県外パートナー企業と連携しながら「つながる茨城チャレンジフィールドプロジェクト」を実施し、多様な関係人口の創出拡大の取り組みを推進している茨城県での取組等について、お話をいただきます。

[登壇者] 茨城県政策企画部計画推進課  
移住推進G 主任 高田 みどり 氏



## ●ランチ交流会

昼食を食べながら茨城県庁および参加者同士で理解を深めます。

## ●フィールドワーク※

Aコース(日立)、Bコース(鹿嶋)の2コースに分かれ、実際に協働している方々を訪問します。

## ●振り返り

各参加者の気づきなどを全員で共有します。

## ●アフタータイム

参加者やメンター等の皆様の親睦会を行います(18:30~)

2日目 2月2日(金) 9:00開始

## ●ブラッシュアップ会

各参加者の取組のアイデアや事業戦略などを共有し合い、メンターとの対話を通じて事業としてのブラッシュアップを図ります。

※ブラッシュアップ会にむけて、現状での取組に関連する資料(事業の内容や体制、現在の課題、相談内容等を記載)を事前に作成・提出して頂きます

<ブラッシュアップについて>

▶参加者とメンターで計50分(プレゼン15分、議論30分、入替等5分)、ブラッシュアップ(関係人口事業の磨き上げ)及び事業戦略づくりを行います。ブラッシュアップでは、参加者が関係人口事業の取組状況および問題意識等を説明し、その後メンターとのディスカッションを行うことを想定しています。(参加者数によって時間は前後します。)

▶ご自身がブラッシュアップに参加していない時間帯は、他のブラッシュアップの様子を傍聴することが可能です。

## ●事業戦略作り アクション宣言

各参加者の取組の戦略作りを行い、今後のアクションプランをお互いに発表します。 ※適宜メンターがサポートします

2日目の終了時刻は、15時を予定しています。

## オプションツアー(任意参加)

参加者の希望に応じて、前日入りしている方および2日目夕方水戸駅付近で懇親会を実施します。

- ・2月1日(木)~2日(金)の両日、現地参加できる方に優先的にご参加頂く予定です。
- ・定員は15名程度を想定していますが参加人数によってコースやディスカッションの形式を変更します。





## 石井 重成 (いしい かずのり)

青森大学准教授/前・釜石市オープンシティ推進室長

経営コンサルティング会社を経て、東日本大震災を機に岩手県釜石市へ移住。地方創生の戦略立案や官民共創事業を統括し、人口減少時代の持続可能なまちづくりを構想。2021年4月より青森大学准教授。各地の地域活性化事業や人材・組織開発を支援。総務省地域力創造アドバイザー、環境省地域循環共生圏プラットフォーム事業アドバイザー等。



## 土屋 望生 (つちや のぞみ)

株式会社日添 取締役、五木村複業協同組合、NPO法人いつきつなぎ

NPO法人ETIC.ローカルイノベーション事業部を経て、2018年に熊本県五木村にUターンし、株式会社日添を起業。人口1,000人の村で、地域活性化事業、人材育成事業、デザイン事業、飲食事業などに取り組む。2020年4月には5地域と連携して「旅するおうち時間」をリリース。課題解決ではなく「地域のしあわせづくり」を目指す。

日本青年会議所TOYP(The Outstanding Young Persons)衆議院議長奨励賞、全国知事会会長奨励賞

株式会社日添 <https://hizoe.co.jp/>

五木村複業協同組合(特定地域づくり事業協同組合) <https://itsuki-work.weebly.com/>

# スケジュール 1日目:2月1日(木)

時間	内容	備考
	受付開始 9:45	<ul style="list-style-type: none"> <li>●集合場所&amp;会場 茨城県庁11階会議室</li> </ul>
10:00~11:30	<p><b>【オリエンテーション】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■取組紹介 現在、県内の自治体・中間支援機関および県外パートナー企業と連携しながら「つながる茨城チャレンジフィールドプロジェクト」を実施し、多様な関係人口の創出拡大の取り組みを推進している茨城県での取組等について、お話をいただきます。</li> <li>■自己紹介:参加者同士の自己紹介</li> </ul>	<p>&lt;登壇者&gt; 茨城県政策企画部計画推進課 移住推進G 主任 高田 みどり 氏</p> <p>※メンターにもこの時間から同席頂きます 石井重成氏(青森大学准教授/前・釜石市オープンシティ推進室長) 土屋 望生氏(株式会社日添取締役)</p>
11:30~12:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ランチ交流会 昼食を食べながら茨城県庁および参加者同士で理解を深めます。</li> </ul>	<p>12:30~13:00 移動準備 13:00~マイクロバスに分乗して随時、移動開始</p>
14:30~18:30	<p><b>【フィールドワーク】</b>Aコース(日立)、Bコース(鹿嶋)の2コースに分かれ、実際に関係人口創出で協働している現地の方々を訪問します。 <b>【振り返り会】</b>フィールドワークの学びをお互いに共有します。</p>	<p>&lt;訪問先&gt; ・申込時に第一希望、第二希望を記入頂きます。</p>
18:30~20:30	<p><b>懇親会</b> フィールドワーク先の関係者も合流して交流会を行います。</p>	
20:30~	移動 (マイクロバスで水戸駅で解散になります)	ホテルは水戸駅から徒歩圏内で各自予約してください。



## 高田 みどり (たかだ みどり)

茨城県 政策企画部 計画推進課移住推進G 主任

茨城県牛久市生まれ。大学卒業後、2013年に茨城県庁に入庁。教育庁総務課、生活文化課、県税事務所を経て、現職。現在は、関係人口事業や地域おこし協力隊などを担当。

### 【つながる茨城チャレンジフィールドプロジェクト】

茨城県への新たな人の流れをつくるため、県・市町村が一体となった受入体制の構築、東京圏の若手人材と地域企業との協働プロジェクト、中間支援機能の育成強化などにより、関係人口の創出・深化を図る。

WEBサイト <https://joinus-ibaraki.jp/>

茨城に関するイベントやプロジェクト  
情報が届く無料メルマガ配信中！

Facebook

<https://www.facebook.com/joinusibaraki>





事業全体WEB

<https://joinus-ibaraki.jp/>

茨城に関するイベントやプロジェクト  
情報が届く無料メルマガ配信中！

Facebook

<https://www.facebook.com/joinusibaraki>





## 若松 佑樹 (わかまつ ゆうき)

株式会社えぽっく 代表取締役社長(茨城県県北エリア・中間支援機関)

茨城県日立市生まれ。東京大学大学院修士課程修了。上場前のネット広告のベンチャー企業に新卒で入社。入社1年目で、60以上の広告案件に携わる。海外企業とも連携した業務プロセス改善プロジェクトの立ち上げや、SNSやスマートフォンでの新規事業開発に従事する。食と農のシンクタンク会社に転職し、地域の特産品開発、直売所の立ち上げ支援、地域資源調査、マーケティング調査などを行う。また、ジョイントベンチャーを設立し、国内最大規模の社会人向け農業スクールを開講する。

2014年10月より茨城県にUターンし、「えぽっく」として活動する。中小企業の経営革新と若者の人材育成を目的とし、インターンシップコーディネーター、中小企業のプロジェクトマネジメント、地域人材育成研修などを行う。2018年1月に株式会社えぽっくを創業し、代表取締役に就任する。

### ■Aコース(日立・県北エリア)

- iBARA KICK!(副業兼業人材)や企業協働型地域おこし協力隊を受け入れた企業経営者へのヒアリング
  - 株式会社八千代商事 取締役副社長 福地 美喜 氏
    - 日立市で木材・住宅用建材の卸売業を経営。外部人材を活用して茨城の木材の地産地消を促進し、木材産業の活性化を目指す。
  - 上記に副業人材として参加した方へのインタビュー
- KENPOKU PROJECT E(起業型地域おこし協力隊)の隊員とのトークセッション
- 後藤 大樹 氏(常陸大宮市)
  - 常陸大宮出身。都内のテック企業勤務を経て、起業型地域おこし協力隊に着任。「負動産」の利活用で上京者と地元を近づける事業を推進中。
- 過疎地域インターンシップ促進事業の概要報告
  - 星野 由季菜 氏(まちむすび合同会社 代表/元常陸大宮市地域おこし協力隊)
    - 都内IT企業勤務を経て地元常陸大宮市にUターン、協力隊員期間中に「人をむすび、まちをむすび、希望をむすぶ」を経営理念に代表に就任。
- 県北エリアで活動する複数の地域コーディネーターおよび、企業経営者・参加人材との懇親会

※県北エリア: 大子町、常陸大宮市、常陸太田市、北茨城市、高萩市、日立市



## 小林 正英 (こばやし まさひで)

NPO法人鹿行地域おこしLab. 理事(茨城県鹿行エリア・中間支援機関)

北海道北広島市出身。大学卒業後、北海道夕張郡長沼町役場に就職。政策推進課にてIT推進事務、学生連携、PRなどを担当。役場職員の時に、地域おこし協力隊制度を知り、茨城県潮来市地域おこし協力隊として着任。

水郷潮来の水資源を活かしたまちづくりをするため、SUP(stand up paddleboard)でまちを盛り上げる団体『Loc sup itako』を地域の方々と共に立ち上げ、後に一般社団法人いたこミズベデザインを設立。また鹿行地域全体での交流人口増加、関係人口増加、移住促進等に取り組むため『NPO法人鹿行地域おこしLab.』を設立。潮来市の水辺のイベントを企画したり、SUPツアーを実施したり、地域おこし協力隊の募集・採用を企画したり、主に潮来市をフィールドに活動。また筑波大学大学院地域未来創生教育コースに通い、まちづくりについて研究中。

### ■Bコース(鹿嶋・鹿行エリア)

- iBARA KICK!(副業兼業人材)を受け入れた企業経営者へのヒアリング
  - 有限会社谷川クリーニング 代表取締役 谷川 祐一氏
    - 神栖市を中心に14店舗を経営。2年連続で副業人材を活用し組織づくり、地域場の場づくりに挑戦。2021年ホワイト企業大賞にて「大賞」を受賞。
- 企業協働型地域おこし協力隊の隊員へのインタビュー
- 中間支援機関であるNPO法人鹿行地域おこしLab.の活動紹介、メンバー紹介、意見交換
  - NPO法人 鹿行地域おこしLab. 理事 小林 正英 氏・田沼 絢子 氏・高橋 将行 氏・大澤 智枝 氏
  - 鹿行エリアの現役の地域おこし協力隊が設立。1自治体ではなく地域をまたいで協働事業を推進。エリアと外部人材を繋ぐ中間支援機能役も担う。

- 過疎地域インターンシップ促進事業の概要報告
- 鹿行エリアで活動する複数の地域コーディネーターおよび企業経営者・参加人材との懇親会
  - 松崎 侑奈 氏(合同会社えにしか 代表/元鹿嶋市地域おこし協力隊)
    - 2018年、協力隊に着任。気軽に地域の人が集まれる場所を作るため2021年10月に同社を立ち上げ、コワーキング・コミュニティスペースみちくさを運営。鹿嶋の企業と外部人材を繋ぐコーディネーター役も担う。

※鹿行エリア:鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、銚田市。旧鹿嶋郡の「鹿」と旧行方郡の「行」をとって鹿行(ろっこう)と呼ばれています。

# スケジュール 2日目:2月2日(金)

時間	内容	備考
	会場受付:8:50	(会場) 三の丸庁舎3階会議室B ※水戸駅より徒歩10分程度 (〒310-0011 茨城県水戸市三の丸)
9:00~9:45	前日の2コースのフィールドワークの共有 ブラッシュアップ会の説明	
9:45~12:35	<p><b>【ブラッシュアップ会】</b> 各参加者の取組のアイデアや事業戦略などを共有し合い、メンターとの対話を通じて事業としてのブラッシュアップを図ります。 ※ブラッシュアップ会にむけて、現状での取組に関連する資料(事業の内容や体制、現在の課題、相談内容等を記載)を事前に作成・提出して頂きます</p> <p>※1タームにつき、3-4つのグループに分かれて、発表しないタームについては好きなグループに入って一緒に議論できます。</p>	<p>9:45~10:35 ブラッシュアップ会(Aターム:50分) (参加団体プレゼン15分・意見交換35分) 10:35~10:45 休憩 10:45~11:35 ブラッシュアップ会(Bターム:50分) (参加団体プレゼン15分・意見交換35分) 11:35~11:45 休憩 11:45~12:35 ブラッシュアップ会(Cターム:50分) (参加団体プレゼン15分・意見交換35分)</p>
12:35~13:35	昼食	
13:35~14:45	<p><b>事業戦略作り</b> メンターとのブラッシュアップ会を踏まえて各自で関係人口に関する事業を再構築する時間および、参加者一人ずつ、今後のアクション宣言を行います。</p>	(会場) 三の丸庁舎 ※水戸駅より徒歩10分程度 (〒310-0011 茨城県水戸市三の丸)
14:45~15:00	全体振り返り会 →解散	終了後は16:00まで会場で自由に交流可能です。また希望者がいればその後、食事会に行くことも出来ます。

# 前回参加者の体験談

臼山 小麦(大船渡市地域おこし協力隊)

齋藤 知明(酒田市産業振興まちづくりセンター「サン  
ロク」)



# 参加にあたっての注意事項

- 宿泊について

- 水戸駅を中心に徒歩圏内のビジネスホテルを各自で予約してください。
- 2日目(2月2日)の会場(三の丸庁舎)も水戸駅北口から徒歩圏内で移動が可能です。

- 交通機関について

- 当日(2月1日)入りの方

- 品川から特急で90分程度(下記は東京駅・上野駅にも停車します)

- 品川→水戸(ときわ51号(高萩行) 07:15-08:49[94分]
- 品川→水戸(ひたち3号(仙台行) 07:43-09:18[95分]

- 水戸駅から初日集合場所まで(茨城県庁11階会議室)

- 公共交通機関(水戸駅南口発)

- シャトルバス(時刻表:下記を参照ください)

- <https://www.pref.ibaraki.jp/bugai/koho/kenmin/info/division/bus/mito01.html>

- タクシー(20分程度、3000円程度掛かります)

- 前日(1月31日)入りの方

- 希望者で水戸駅付近で食事会を開催します。メンター2名、参加予定です。
- 参加希望者は個別面談時にお聞きしますので教えてください。

# 申込～当日までの流れ



- 両日参加出来る方はを優先的に参加頂きますが、万が一、どちらかの日程のみの参加を希望される方も申込を受け付けますので申込時に記載ください。
- なるべく締切前にお早めに申し込みください。皆さんのニーズに合ったメンターとの組み合わせを検討するために、個別ヒアリングは「参加決定のご連絡」より前から随時実施します。

# 申込方法・問い合わせ

## ●お申し込み方法

下記のWEBサイトより詳細をご確認いただき、申込フォームもしくは申込用紙(Excel形式)に、必要事項を記入してお申し込み下さい

申込用紙でのお申し込みの場合は、[kakawari@vmi.co.jp](mailto:kakawari@vmi.co.jp) までご送付ください

株式会社価値総合研究所 WEBサイト

「関係人口創出・拡大に向けたスキルアップセミナー in 茨城 参加者募集のご案内」

申込サイト <https://www.vmi.co.jp/jpn/event/001908/index.html>

## ●お問い合わせ先

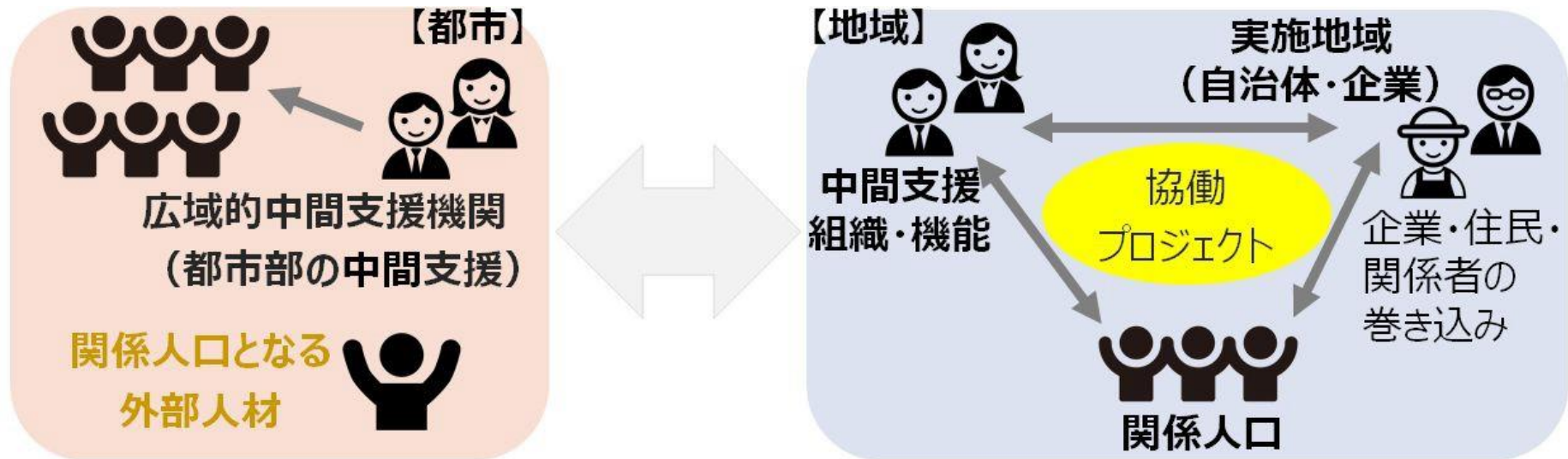
かかわりラボ事務局(株式会社価値総合研究所 事業開発部)太田、木村

TEL: 03-5205-7902 E-mail: [kakawari@vmi.co.jp](mailto:kakawari@vmi.co.jp)



# 參考資料

# 関係人口創出・拡大にむけた7つの問い



- ①自分の地域は何に挑戦したいのか、課題は何か？
- ②どんなことを誰と実施したいのか？
- ③協働プロジェクトをどのように設計するのか？
- ④関係人口のターゲットは？
- ⑤地域外からの関係人口の集め方は？

- ⑥関係人口の受入体制は？
- ⑦継続の仕組みは？

# 地方創生カレッジ

## 「184:関係人口創出・拡大にむけた入門講座

～地域づくりにおける、新しい担い手の見つけ方～」2021年4月開講！

地方創生カレッジ

eラーニング講座

地方創生  
連携・交流ひろば

eラーニング講座をご利用の方  
無料会員登録 ログイン

“地方を変えるための”知識が身につく

地方創生カレッジ 内閣府

※当サイトは内閣府補助事業です。

ETIC

こんな人にオススメの講座！

関係人口に関する事業を検討している！

自治体職員

関係人口として都市から地方に関わりたい！

社会人・学生

関係人口創出の際の中間支援機能を担う！

中間支援者

### 第1章 関係人口の概要を理解する

レッスン1 関係人口とは（インタビュー：明治大学小田切徳美氏）

レッスン2 関係人口がもたらすメリット

レッスン3 関係人口創出のモデル

レッスン4 まとめ

### 第2章 事例を知る

レッスン1 事例1 商品購入型＜動画編＞ 熊本県五木村レ

ッスン2 事例1 商品購入型＜解説編＞

レッスン3 事例2 ラーニングツーリズム型＜動画編＞ 三重県尾鷲市レ

ッスン4 事例2 ラーニングツーリズム型＜解説編＞

レッスン5 事例3 地域副業型＜導入編＞

レッスン6 事例3 地域副業型＜動画編＞ 三重県尾鷲市レ

ッスン7 事例3 地域副業型＜解説編＞

レッスン8 事例4 ワークेशन型 石川県七尾市レ

ッスン9 まとめ

### 第3章 関係人口創出に向けて

レッスン1 関係人口創出の目的を定める

レッスン2 プロジェクト設計のコツ

レッスン3 関係人口の対象となる人材との関係性づくりについてレ

ッスン4 地域での役割分担

レッスン5 まとめ

**変革の現場に挑む機会**を通して、**アントレプレナーシップ(起業家精神)**溢れる人材を育みます。そして、創造的で活力に溢れ、ともに支え合い、課題が自律的に解決されていく社会・地域を実現していきます。

- 設立:1993年(法人化:2000年3月)
- スタッフ:137名(うち専従50名)※2022年5月31日現在 年間予算:約9.7億円(※2022年5月31日現在)

事業内容:

## 1)ベンチャー・NPO・地域中小企業向け長期実践型インターンシップ事業(1997年～)

2800名の大学生が参加。うち、154名が起業または創業メンバーとして参画。経営者の挑戦×学生の当事者意識。

## 2)ソーシャルイノベーション事業(2002年～)

400名以上の社会起業家を輩出。事業継続率は90%を超える。地域の創業支援事業や起業型協力隊事業も全国の自治体と連携。

## 3)ローカルイノベーション事業(チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト /2004年～)

全国70地域の地域コーディネート機関(=まちの人事部機能)と連携。大学生の実践型インターンや社会人右腕・副業事業、関係人口事業等で協働。

## 4)震災復興支援事業(右腕派遣事業など /2011年～) 5

## 5)ソーシャルベンチャー・NPO求職サイト『DRIVE』(2013年～)

プログラム(一部抜粋)



30地域のコーディネート機関と運営。面白いプロジェクトが見つかる!日本全国インターンシップ検索サイト。



1か月間、地域に住み込みで経営者とプロジェクトに挑戦する地域ベンチャー留学。



地域企業の経営者と二人三脚で実施するプロジェクトに副業で参画する人材のためのマッチングサイト。



各地で挑戦の生態系の創出を目指す70地域のコーディネート機関のコミュニティ。ノウハウ交換と協働プロジェクトの種を育む。



家業イノベーションラボ。二代目・三代目経営者らによる家業の成長支援を推進するプロジェクト。



地域で新たな仕事を生み出す起業家「ローカルベンチャー」創出を目指すプロジェクト



# 全国に広がる地域プロデューサー(地域コーディネーター機関)



- 1. 北海道・札幌市 | NPO法人北海道エンブリッジ
- 2. 北海道・浦幌町 | 株式会社ノースプロダクション
- 3. 北海道・下川町 | NPO法人森の生活/下川町産業活性化支援機構
- 4. 北海道・厚真町 | 厚真町役場/株式会社エーゼロ厚真
- 5. 青森県・青森市 | NPO法人プラットフォームあおもり
- 6. 青森県・八戸市 | 株式会社バリューシフト
- 7. 岩手県・盛岡市/大船渡市 | NPO法人wiz
- 8. 岩手県・宮古市 | NPO法人みやっこベース
- 9. 岩手県・釜石市 | 釜石市役所/株式会社パソナ東北創生
- 10 秋田県・秋田市 | 株式会社あきた総研
- 11 秋田県・羽後町 | NPO法人みらいの学校
- 12 山形県・山形市/鶴岡市 | サクラマスプロジェクト  
(株式会社キャリアクリエイト、合同会社work life shift)
- 13 宮城県・仙台市 | 一般社団法人ワカツク
- 14 宮城県・石巻市 | 一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン
- 15 宮城県・気仙沼市 | 気仙沼市役所/気仙沼まち大学運営協議会/合同会社colere
- 16 宮城県・女川町 | NPO法人アスヘノキボウ
- 17 宮城県・南三陸町 | 株式会社ESCCA
- 18 福島県・東北/相双地区 | 一般社団法人Bridge For Fukushima
- 19 福島県・相馬市 | NPO法人相馬はらがま朝市クラブ
- 20 福島県・葛尾村 | 一般社団法人葛力創造舎
- 21 福島県・いわき市 | NPO法人TATAKIAGE Japan
- 22 福島県・郡山市 | NPO法人コースター
- 23 新潟県・長岡市 | (公)中越防災安全推進機構
- 24 富山県・富山市 | 合同会社ハピオブ
- 25 富山県・黒部市 | 黒部市役所/ 移住・人つなぎ支援センター
- 26 石川県・七尾市 | 七尾市役所/株式会社御祇川
- 27 石川県・金沢市 | 株式会社ガクトラボ
- 28 福井県・福井市 | 株式会社akeru
- 29 長野県・長野市 | 合同会社キキ・長野市役所
- 30 長野県・塩尻市 | 塩尻商工会議所・塩尻市役所
- 31 茨城県・日立市 | 株式会社えぼっく
- 32 栃木県・宇都宮市 | NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク
- 33 群馬県・桐生市 | 一般社団法人KiKi
- 34 埼玉県・ときがわ町 | 株式会社温泉道場
- 35 東京都・渋谷区 | NPO法人ETIC.
- 36 東京都・豊島区 | 大正大学地域創生学部
- 37 神奈川県・横浜市 | NPO法人ETIC.横浜ランチ
- 38 千葉県・銚子市 | 銚子円卓会議
- 39 静岡県・熱海市 | NPO法人atamista
- 40 静岡県・静岡市 | NPO法人ESUNE
- 41 静岡県・浜松市 | 一般社団法人OWN WAY
- 42 愛知県・名古屋 | NPO法人アスクネット
- 43 愛知県・岡崎市 | NPO法人コラボキャンパス三河

- 44 岐阜県・岐阜市 | NPO法人G-net
- 45 岐阜県・高山市 | NPO法人まちづくりスポット
- 46 三重県・四日市市 | 一般社団法人わくわくスイーツ
- 47 三重県・尾鷲市 | 一般社団法人つちからみのれ
- 48 和歌山県・田辺市 | 株式会社TODAY
- 49 大阪府・大阪市 | NPO法人JAE
- 50 京都府・京都市 | 株式会社ツナグム
- 51 京都府・与謝野町 | 株式会社ローカルフラッグ
- 52 兵庫県・豊岡市 | 但馬信用金庫
- 53 兵庫県・宍粟市 | 人財フル活用プラットフォーム推進会議(市役所・信金・商工会)
- 54 兵庫県・淡路市 | 淡路ラボ(株式会社次世代共創企画)
- 55 岡山県・岡山市 | NPOエアィノベーション
- 56 岡山県・西栗倉村 | 西栗倉村役場/エーゼロ株式会社
- 57 鳥取県・鳥取市 | NPO法人bankup
- 58 島根県・松江市 | 株式会社シーズ総合政策研究所
- 59 島根県・雲南市 | 一般社団法人umi/雲南市役所/NPO法人おつちラボ
- 60 広島県・東広島市 | 行政書士なかしま事務所 中嶋直哉
- 61 山口県・周防大島町 | 株式会社ジブンノート
- 62 徳島県・徳島市 | 徳島大学(COC)推進コーディネーター
- 63 徳島県・南部1市4町 | 「四国の右下」若者創生協議会(徳島県庁南部総合県民局)
- 64 徳島県・上勝町 | 上勝町役場/合同会社バンゲア
- 65 徳島県・三好市 | WAKUWAKUHOUSE MATOBA
- 66 愛媛県・松山市 | NPO法人Eyes
- 67 愛媛県・久万高原町 | 久万高原町役場ゆりラボ
- 68 高知県・高知市 | 高知大学
- 69 高知県・四万十町 | 一般社団法人いなかパイプ
- 70 福岡県・福岡市 | 4TuneShape株式会社・九州インターンシップ推進協議会
- 71 福岡県・飯塚市 | 株式会社ハウインターナショナル
- 72 熊本県・熊本市 | 一般社団法人フミダス
- 73 熊本県・南小国町 | 南小国町役場/株式会社SMO南小国
- 74 熊本県・球磨郡五木村 | 株式会社日添
- 75 大分県・竹田市 | まちづくりたけた株式会社/竹田市役所/一般社団法人竹田市移住定住支援センター
- 76 宮崎県・宮崎市 | 宮崎大学学び・学生支援機構地域人材部門Capa+(キャパバス)
- 77 宮崎県・美郷町 | 美郷町(役場+地域おこし協力隊)
- 78 宮崎県・日南市 | 日南市役所/日南市ローカルベンチャー事務局
- 79 鹿児島・鹿児島市 | 株式会社マテピラ
- 80 鹿児島・鹿児島市 | 一般社団法人テンラボ
- 81 鹿児島・奄美大島龍郷町 | 一般社団法人E'more秋名
- 82 沖縄県・那覇市 | 一般社団法人しまのわ

太字: チャレンジコミュニティプロジェクト会員2(023年4月現在)

細字: その他事業等での連携コーディネーター機関  
下線: ローカルベンチャー協議会参加自治体